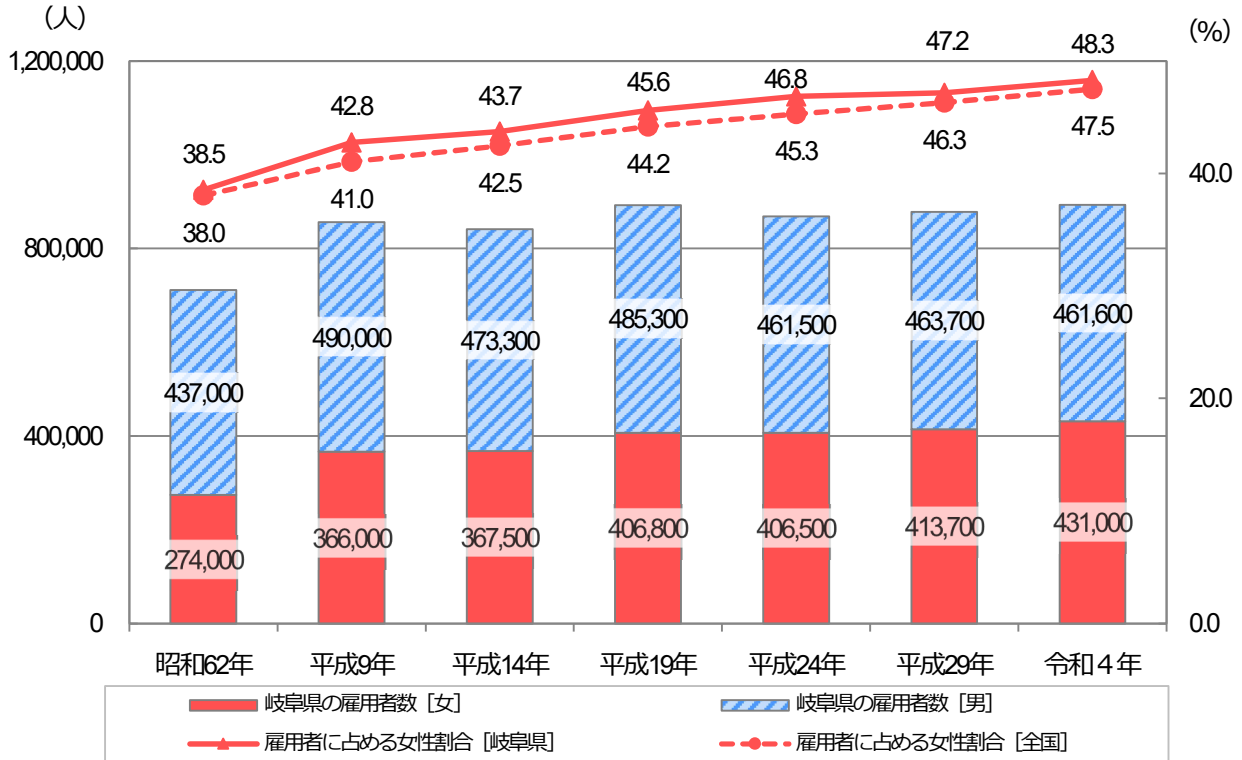


岐阜県の働く女性の現状

岐阜労働局雇用環境・均等室

〇１ 女性雇用者数の推移

女性雇用者数は年々増加傾向であり、令和4年には431,000人、全雇用者に占める女性の割合は、48.3%（全国47.5%）と全国平均より高くなっています。

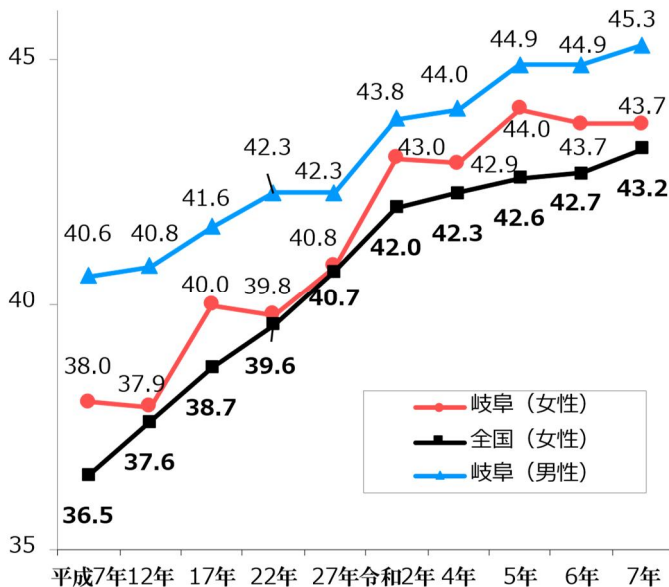


資料出所：総務省「就業構造基本調査」

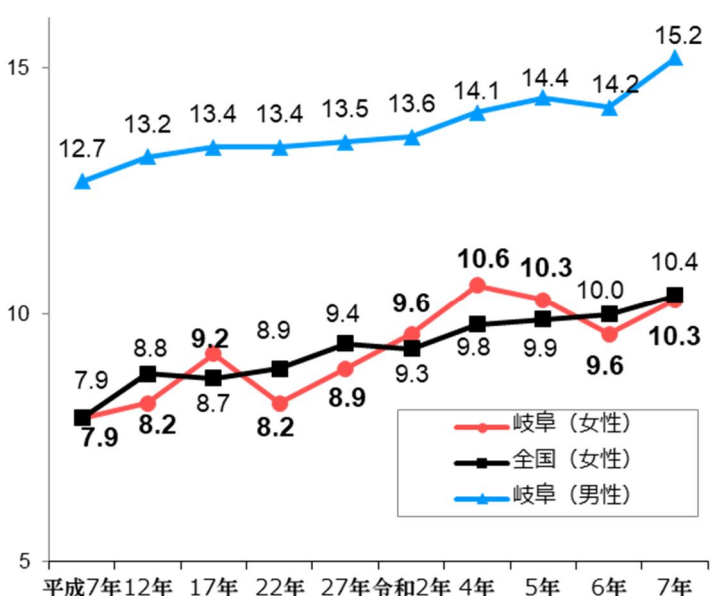
〇２ 平均年齢・平均勤続年数の推移

女性労働者の岐阜県の平均年齢は、全国平均と同水準で推移しています。また、平均勤続年数は全国平均と同水準で推移していますが、男女間の差は依然として隔たりがあります。

女性労働者の平均年齢の推移

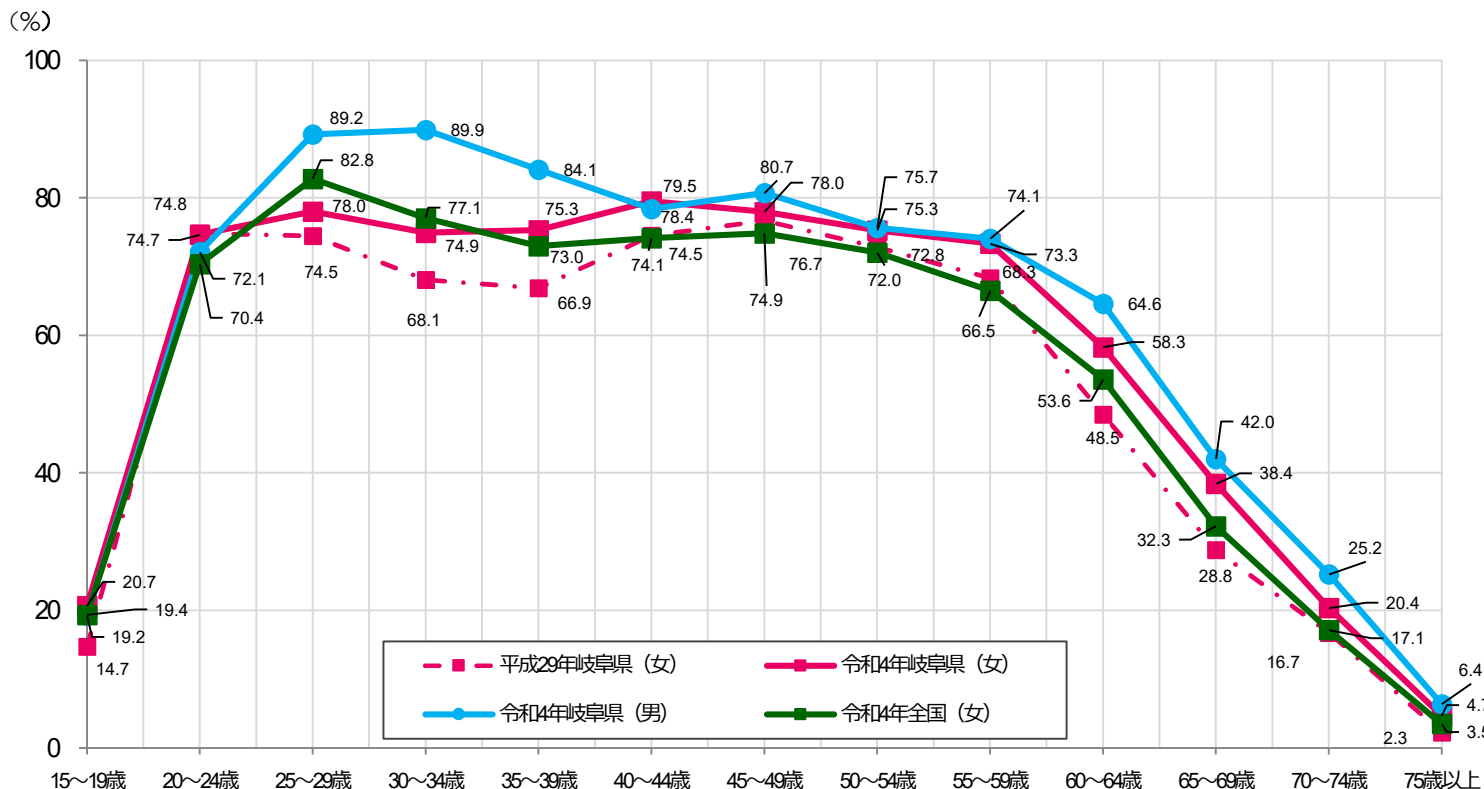


女性労働者の平均勤続年数の推移



03-1 女性の年齢別人口に占める雇用者の割合

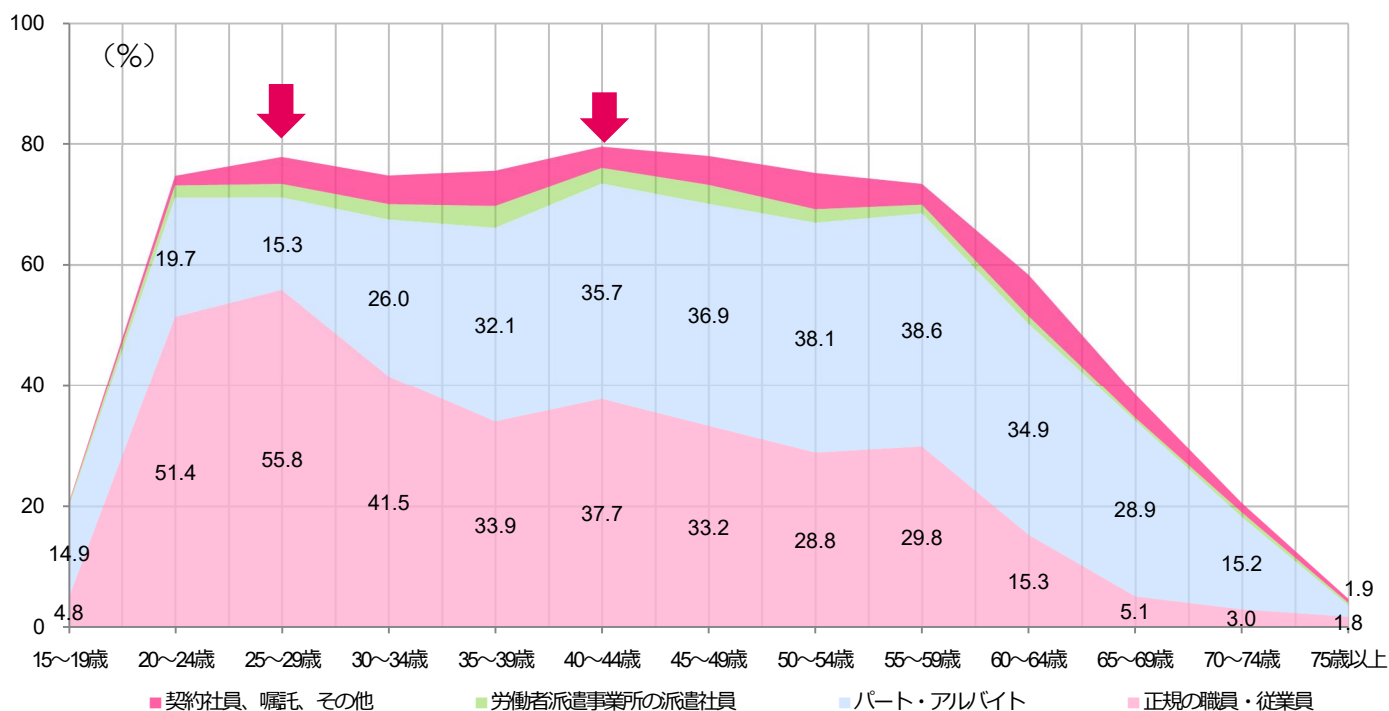
年齢階層別に雇用者比率をみると、岐阜県では30～34歳をボトムとするM字型を描いていますが、平成29年のボトムであった35～39歳層の雇用者率は8.4%と大きく上昇し、令和4年のボトムである30～34歳層の雇用者率も74.9%と平成29年から6.8%上昇しています。



資料出所：総務省「就業構造基本調査」

03-2 女性の年齢別就業形態の状況

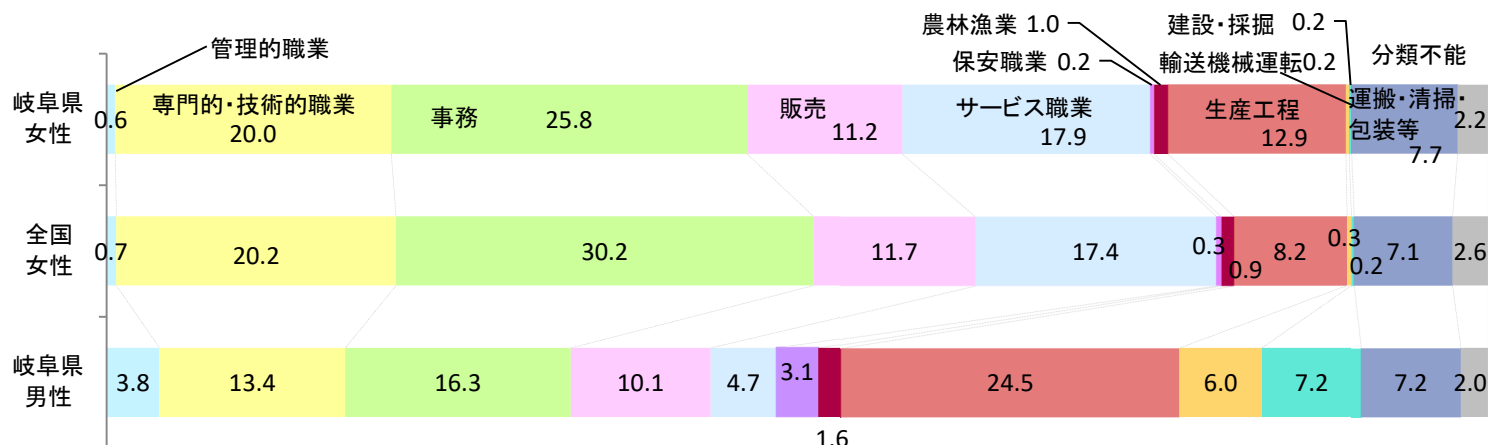
M字の2つのトップの層を比較すると、25～29歳の層では半数以上が正規の職員・従業員ですが、40～44歳の層では、約半数がパート・アルバイト・その他となっています。



資料出所：総務省「令和4年就業構造基本調査」

04 女性雇用者の職業別構成比

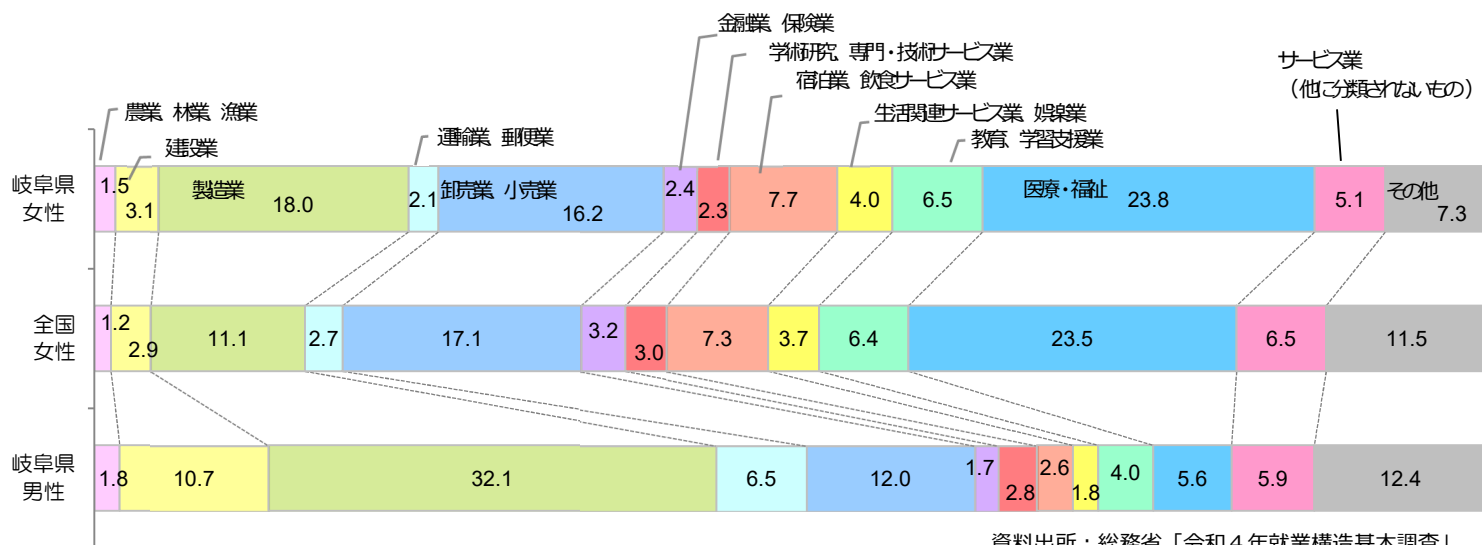
岐阜県で、女性雇用者が最も多い職業は事務従事者で、次いで専門的・技術的職業従事者、サービス職業従事者となっており、全国に比べて生産工程従事者の割合が高くなっています。



資料出所：総務省「令和4年就業構造基本調査」

05 女性雇用者の産業別構成比

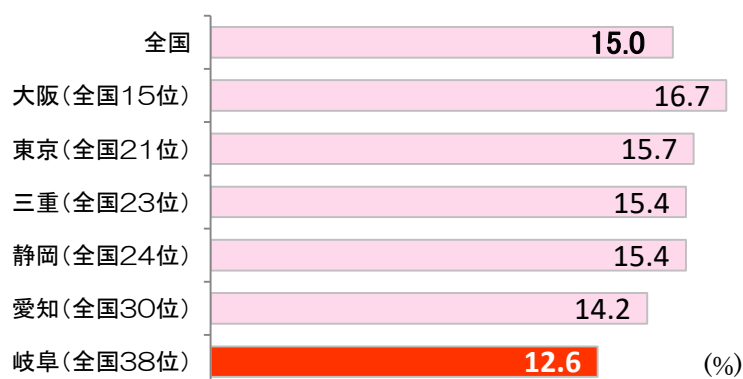
岐阜県で、女性雇用者が多い産業は医療・福祉に次いで製造業、卸売業・小売業となっており、特に製造業は全国と比べ割合が高くなっています。



資料出所：総務省「令和4年就業構造基本調査」

06 管理職に占める女性の割合

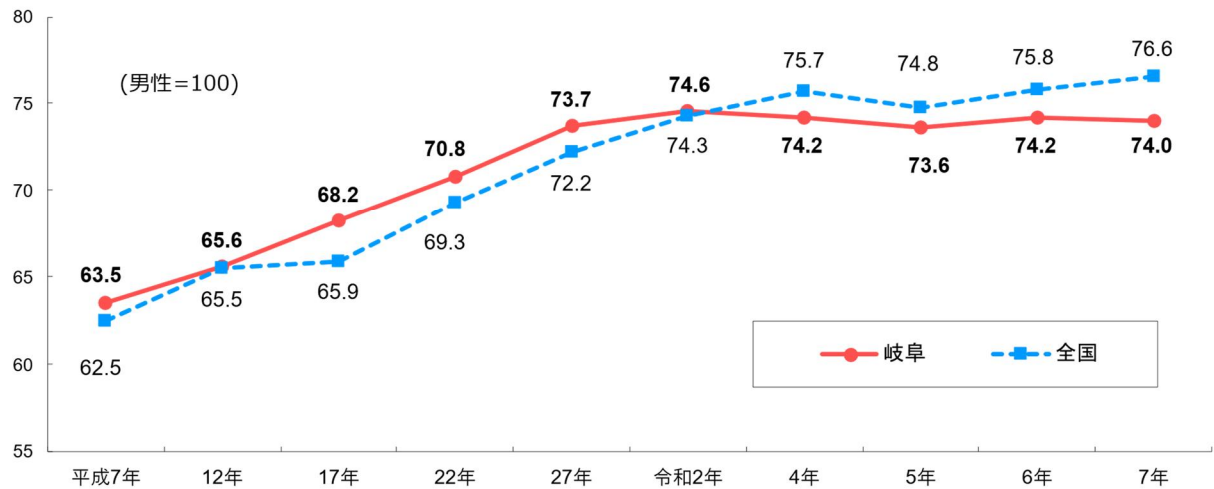
管理職に占める女性の割合は12.6%と全国平均（15.0%）を下回り、全国38位となっています。



資料出所：総務省「令和4年就業構造基本調査」

〇 7 所定内給与の男女間賃金格差の推移

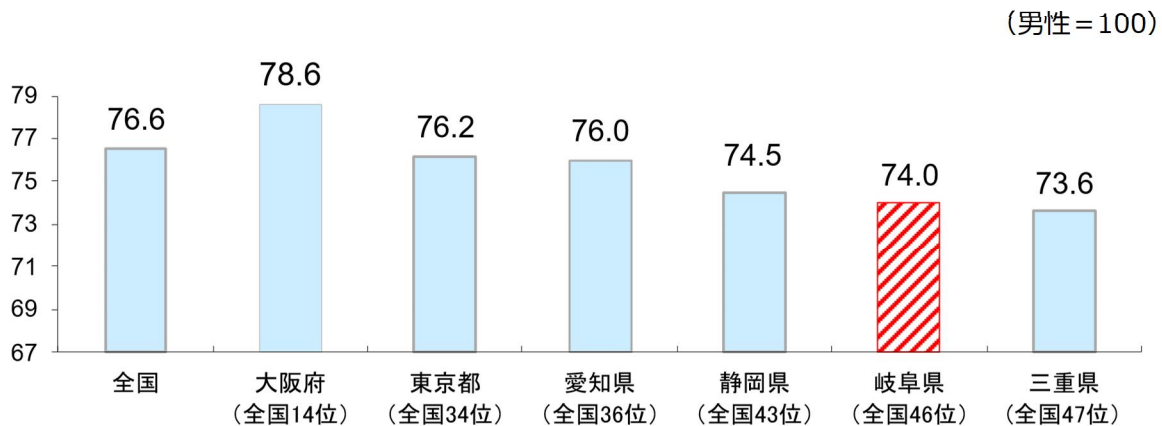
男性の一般労働者の賃金水準を 100 とした時の女性の平均賃金水準は、令和 7 年には 74.0 で全国平均（76.6）を下回っています。



資料出所：厚生労働省「令和 7 年賃金構造基本統計調査」

〇 8 近隣県と比較した男女間賃金格差

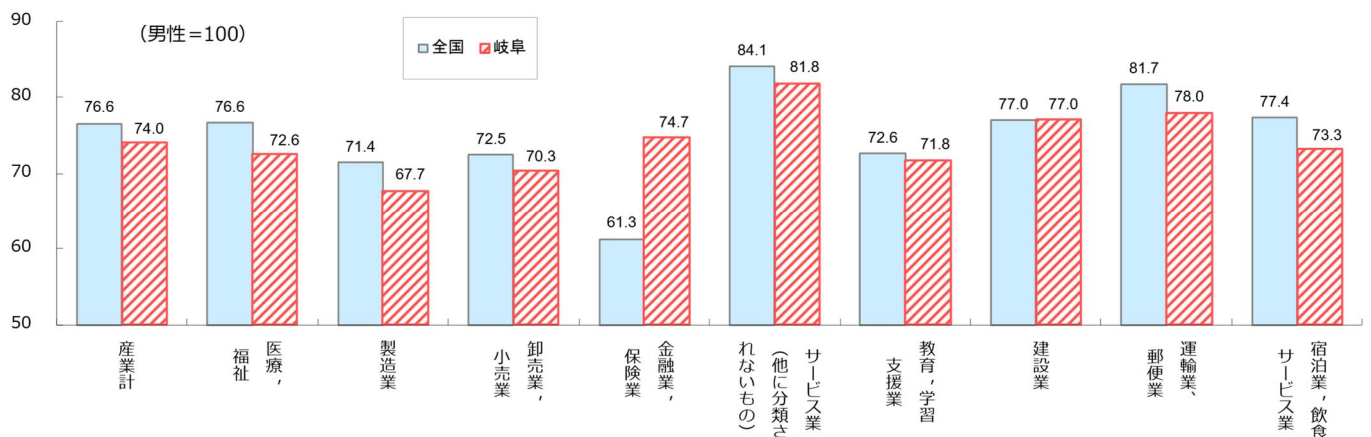
男女の賃金格差は全国平均より大きく、全国 46 位となっています。



資料出所：厚生労働省「令和 7 年賃金構造基本統計調査」

〇 9 業種別にみた男女間賃金格差

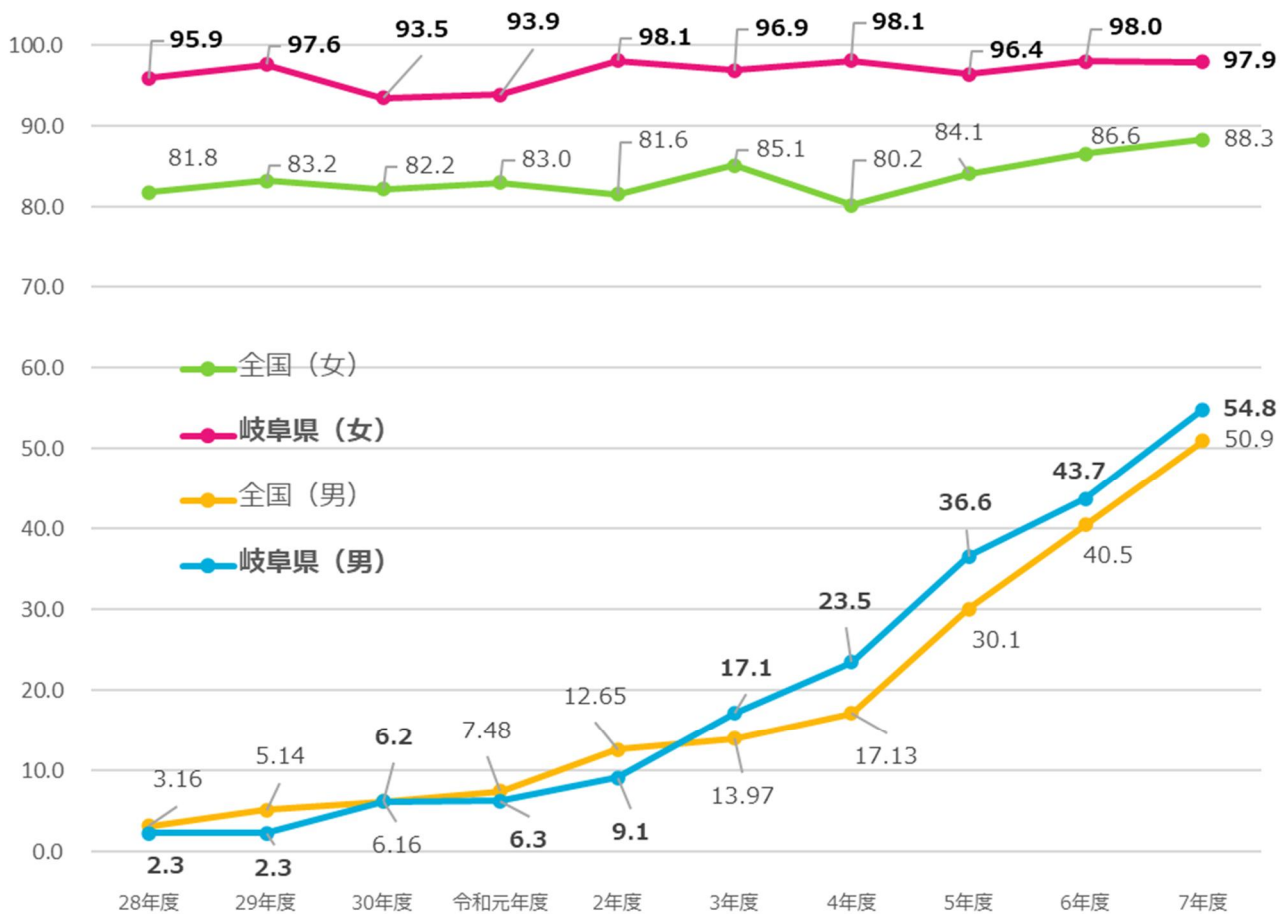
女性が多く就業している 9 業種についてみると、岐阜県では宿泊業・飲食サービス業、医療・福祉業、運輸業・郵便業、製造業で全国の男女間格差より格差が大きくなっています。



資料出所：厚生労働省「令和 7 年賃金構造基本統計調査」

10 育児休業取得率

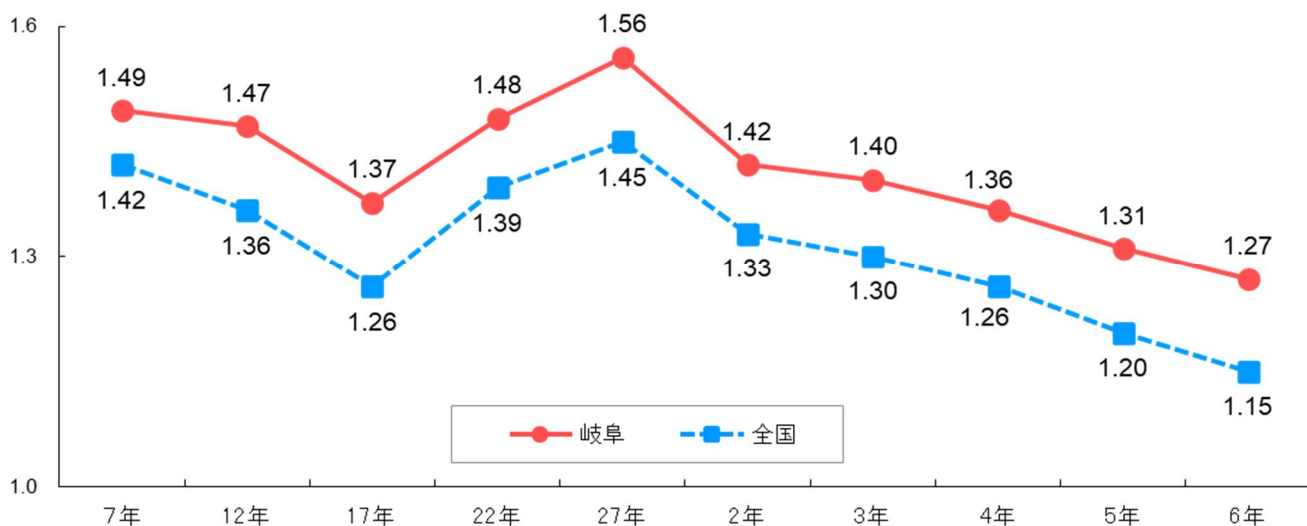
女性の育児休業取得率は97.90と全国（88.3）より高い水準で推移しています。
また、男性の育児休業取得率も54.8と全国（50.9）より高い水準となっています。



資料出所：（全国）厚生労働省「雇用均等基本調査」、（岐阜県）「岐阜県育児休業等実態調査」

11 合計特殊出生率の推移

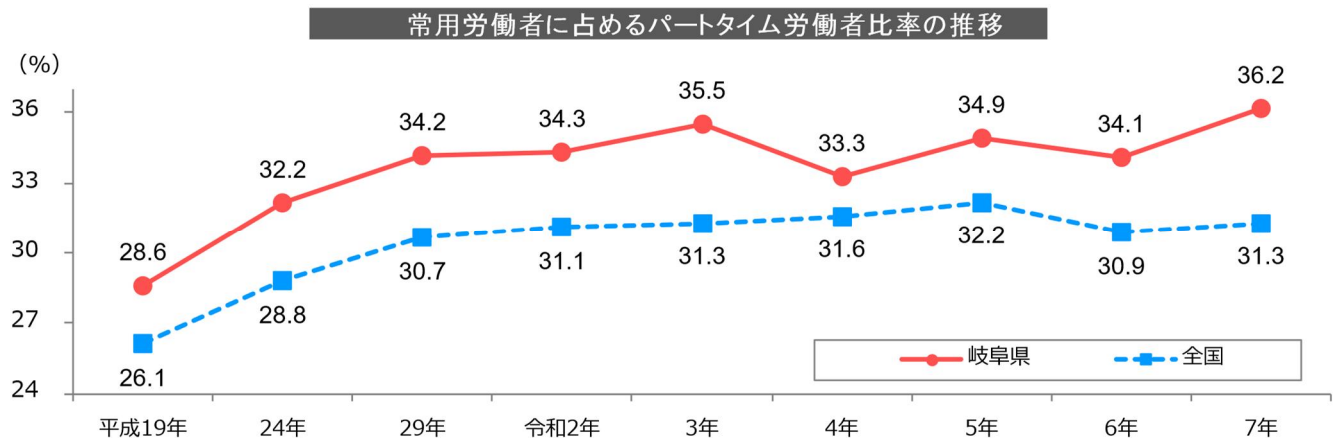
女性が一生の間に生む子どもの数(合計特殊出生率)は、岐阜県では令和6年は1.27(全国1.15)と、低い水準が続いています。



資料出所：厚生労働省「令和6年人口動態調査」

12 パートタイム労働者の割合

岐阜県の男女常用労働者に占めるパートタイム労働者比率（男女計）は、令和7年は36.2%と、全国より高い水準で推移しています。



資料出所：厚生労働省「毎月勤労統計調査年報」（事業所規模5人以上）

13 岐阜県の一般労働者数とパートタイム労働者の数、労働時間、給与額の増減

令和7年の一般労働者数の増減は（-2,535人）で減少している一方、パートタイム労働者数の増減は（+22,736人）となり、増加しています。

また、現金給与総額も、一般労働者で10,433円、パートタイム労働者で3,165円、昨年と比べ増加しています。

	一般労働者	パートタイム労働者数	パートタイム労働者比率	総実労働時間(月)		現金給与総額(月)	
				一般	パートタイム	一般	パートタイム
平成27年平均	440,217人	211,690人	32.5%	173.0時間	94.1時間	383,358円	95,239円
平成28年平均	424,846人	240,687人	36.2%	171.8時間	88.9時間	377,941円	92,939円
平成29年平均	437,299人	227,191人	34.2%	172.2時間	87.2時間	385,985円	92,540円
平成30年平均	433,127人	244,390人	36.1%	171.6時間	87.9時間	388,899円	98,416円
令和元年平均	446,067人	232,557人	34.3%	171.8時間	87.6時間	384,503円	99,522円
令和2年平均	453,595人	225,236人	33.2%	164.3時間	80.3時間	376,656円	95,891円
令和3年平均	434,498人	238,744人	35.5%	166.2時間	79.8時間	376,450円	96,276円
令和4年平均	456,514人	227,883人	33.3%	164.8時間	82.8時間	389,809円	100,552円
令和5年平均	444,340人	238,136人	34.9%	165.4時間	80.2時間	405,351円	99,879円
令和6年平均	476,867人	246,756人	34.1%	164.6時間	81.3時間	413,450円	108,321円
令和7年平均	474,332人	269,492人	36.2%	164.7時間	80.9時間	423,883円	111,486円
増減	-2,535人	22,736人	2.1%	0.1時間	-0.4時間	10,433円	3,165円

資料出所：厚生労働省「毎月勤労統計調査年報」（事業所規模5人以上）